

説明医師

外来看護師

病棟看護師

様へ

月日	月 日		月 日	
経過	治療当日(入院日)		治療後1日目(退院日)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○治療による副作用症状を理解できる</li> <li>○副作用が最小限で治療を終了することができる</li> <li>○感染予防の自己対策が理解でき実施できる</li> <li>○日常生活上の注意点について理解できる</li> </ul>			
検査	・身長体重測定 ・採血・尿検査 ・尿量測定			
食事	朝食は自宅で			
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで装着します) ・点滴の針を留置します ※リツキシマブ投与開始直後は、薬剤に対する過敏反応が出現する可能性があるため30分毎に体温・脈拍・血圧測定や点滴挿入部の観察をします 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		退院時にリストバンドを外します ・副作用症状がなければ点滴の針を抜きます	
注射・内服	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 入院後も継続していただきます リツキシマブ投与30分前に内服薬があります (看護師がお渡しします) 以下の点滴を開始します(約10時間半) 1) 生理食塩液 2) ステロイド剤(側管より) 3) リツキシマブ ※リツキシマブ開始1時間は、ゆっくり投与し副作用症状の出現がなければ投与速度をあげます			
行動	制限はありません シャワー浴できます			
説明・指導	医師より ・治療計画について 看護師より ・入院生活について ・治療時の注意点について ・尿量測定について 薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について		医師より ・検査結果について ・退院後の治療計画、療養上の留意点について 看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画をお渡しします)	

\* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

29-N01-2

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。